

■ 2月県・市議会の予定 ■

～議会傍聴に行きましょう～

■千葉県議会—山本友子の予定

1月24日(木) 開会
2月1日(金)10時～12時 山本友子代表質問
2月15日(金)環境生活・警察常任委員会
2月22日(金)閉会
★代表質問は千葉テレビをご覧ください。

■市原市議会—小沢みかの予定

2月15日(金)開会
2月26日(火)～28日(木)代表質問
3月4日(月)経済環境常任委員会
3月6日(水)～7日(木)個別質問
3月22日(金)閉会

★県議会・市議会をインターネット中継で公開していますのでご覧ください。

いちほらネット掲示板

連絡先 21-1907

★第23回定期総会&講演会

講演会だけでもお気軽にご参加ください。

日時：2月16日(土)

場所：youホール 会議室4・5

第1部 13:00～14:15 総会

第2部 14:30～16:30 講演会

「めだせ！太陽光エネルギーの地産地消」

市民がつくる地産地消のエネルギーを市民ファンドで計画している事業について伺い、これからのエネルギー循環の未来を考えます。

講師：高森 郁哉さん

(多摩市循環型エネルギー協議会 事務局長)

●折り紙教室 「折り紙名人」福田 進一氏

毎月 第3火曜日 13時30分～15時30分
次回予定：2月19日(火) 3月19日(火)
参加費：100円 場所：いちほらネット事務所

●いちほら市民ネットワーク アートギャラリー

2月 煌めくピースアクセサリー 高橋 恒子

3月「木製プロペラ」展示

一山本五十六の署名入りー 齋藤 和夫

4月 写真「水の煌めき」 山本 誠

★あなたも作品を展示しませんか★

- ・会場使用料は無料です。作品展・サークルの発表会などにご利用ください。
- ・期間は1か月 開館：月曜～金曜(土・日・祝日は休館)
- ・閲覧時間 10:30～16:30
- ・委託販売できます。

●ホームレス自立支援を行う NPO 団体「市川ガンバの会」に寄付

いちほら市民ネットでは事務所内でリサイクル衣料の販売を行っています。皆さんの善意で7,000円になりました。この不景気という社会状況の中で野宿を余儀なくされている労働者の方がたの支援の一部にと寄付しました。これからもご協力ください。

市役所建て替え問題

前回の「市民ネットワーク通信」で、市役所耐震対策の4つの選択肢についてその問題点を特集しました。その後の動きを報告します。

その後



市役所建て替え案に異論続出

この問題は市民の関心が高く、パブリックコメントには市民と町会長から計92人の意見が寄せられました。その結果は、市が推奨する分庁舎よりも、むしろ現在地に新築する案に最も多くの意見が集まりました。

◇市から新提案！

11月19日の議会の特別調査委員会で、分庁舎を修正した新たな提案が市から示されました。

- ① 現庁舎地に防災棟を増築
 - ② 五井駅西口の旧イトーヨーカ堂に庁舎機能の一部を移転
 - ③ 現庁舎の低層階は当面使用
 - ④ 新庁舎のあるべき姿は別途検討
- 新提案には、市民から寄せられた意見は活かされていません。

◇新提案についてもますます疑問が！

市民ネットワークでは12月議会で小沢みか市議が、新提案に対する質問をしました。

小沢みかの質問

- 議会答弁では、はきりした答えをもらえませんでしたので、その後2回目の公開質問状を提出しました。残念ながら明快な解答はありませんでした。さまままな疑問が置き去りにされ、総事業費も不明のまま一月に方向性が決定されてしまいました。
- Q 防災拠点の確保について防災棟を建てる以外の対応がないのか？
A 現在地が最適である
 - Q 恒久的な防災棟を造ってしまったら、今後の庁舎の在り方に大きく影響するのでは？
A 今後検討する
 - Q パブリックコメントの結果をどう活かしたのか？
A ホームページで公表し、広報紙で告知する
 - Q 新提案を市民にどう周知してゆくのか？
A 広報紙とホームページで公表し、ご理解をたまわりたい。



12/20 参加者は26名ありました。

新昭和メガソーラー市原発電所



見学してきました

(株)新昭和 住宅メーカー(本社 君津市)
2012年10月発電開始
設置場所：市原市山田798
敷地面積：4.6ha
年間発電量：210万kWh

新昭和メガソーラー市原発電所では6,600枚の太陽光電池パネルが太陽に向けて設置され発電しています。メガソーラーの仕組みについて丁寧な説明を受けました。

見学者から多くの質問が出て関心度の高さがうかがえます。東日本大震災の原発事故後、電力不足が騒がれ、普段使ってきた電気が当たり前でない事に気づき考えるようになりました。

原発事故の放射能汚染が広がる中で、原子力発電に代わる自然エネルギーへの転換をめざす動きが活発になっています。経済産業省資源エネルギー庁の公表ではメガソーラーの申請数が11月時点では全国で524件、千葉県では30件(うち稼働中2件)ということでした。

昨年7月に固定価格買い取り制度が始まって以降、再生可能エネルギー発電全体の今年度予測は250万kWで、導入実績は5割を超え、そのほとんどが太陽光発電です。最近では、家の屋根に太陽光パネルを設置して発電し、余剰分は電力会社に売電している家庭も増えてきています。

太陽光発電はCO2も削減できるので地球温暖化や地球環境にやさしい大切な事業と感じます。私たち大人が未来の子ども達に何を残して残していくのか、自然エネルギーについて今一度考える時をもらっていることを強く感じた見学会でした。

山本喜代美